

地方独立行政法人福岡市立病院機構
平成23年度の業務実績に関する評価結果報告書(案)

平成24年8月

地方独立行政法人福岡市立病院機構評価委員会

目 次

はじめに	1
第1項 全体評価	2
第2項 項目別評価	4
(1) 大項目評価	
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成する ためとるべき措置	4
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	6
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	7
第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置	8
(2) 小項目評価	
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成する ためとるべき措置	
1 医療サービス	20
2 医療の質の向上	34
3 患者サービス	46
4 法令遵守と情報公開	54
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	
1 運営組織	56
2 収支改善	58
3 人事・給与	68
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	
1 経営基盤の確立	70
第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置	
1 新病院に向けた取組み	74
2 福岡市民病院の経営改善の推進	76
〈参考資料〉	
○地方独立行政法人福岡市立病院機構 業務実績評価の方針	80
○地方独立行政法人福岡市立病院機構 年度業務実績評価実施要領	82

はじめに

地方独立行政法人福岡市立病院機構評価委員会は、地方独立行政法人法第28条の規定に基づき、地方独立行政法人福岡市立病院機構の平成23年度における業務実績の全体について総合的に評価を実施した。

評価に際しては、本評価委員会において、平成22年11月10日に決定した「地方独立行政法人福岡市立病院機構業務実績評価の方針」及び「地方独立行政法人福岡市立病院機構年度業務実績評価実施要領」に基づき評価を行った。

地方独立行政法人福岡市立病院機構評価委員会 委員名簿

	氏 名	職 名
委員 長	尾 形 裕 也	九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学講座 教授
副委員 長	長 柄 均	福岡市医師会 副会長
委 員	津 田 泰 夫	福岡逋信病院 院長
	丸 山 眞紀子	福岡県看護協会 副会長
	吉 水 宏	公認会計士

第1項 全体評価

評価結果及び判断理由

項 目	評価 項目 数	ウエイト を考慮 した 項目数	小項目評価					大項目評価
			評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1	
第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置	14	28		9	19			A 計画どおり 進んでいる
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	5	13		9	4			A 計画どおり 進んでいる
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	1	2		2				A 計画どおり 進んでいる
第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置	2	4		2	2			A 計画どおり 進んでいる
合 計	22	47		22	25			

全体評価にあたって考慮した内容

--

評価にあたっての意見, 指摘等

--

第2項 項目別評価

(1) 大項目評価

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

評価結果 A (計画どおり進んでいる)

評価結果

「地域医療への貢献と医療連携の推進」「災害時等の対応」「診療体制の強化・充実」「病院スタッフの確保と教育・研修」「ボランティアとの共働」の項目において、目標を上回る成果を上げているほか、ほとんどの項目で年度計画を順調に実施している。

評価結果	S 特筆すべき進捗 状況にある	A 計画どおり進ん でいる	B おおむね計画ど おり進んでいる	C やや遅れている	D 重大な改善すべ き事項がある
------	-----------------------	---------------------	-------------------------	--------------	------------------------

※ 評価A=小項目において全ての項目の評価が3~5

小項目評価の集計結果(評価した項目数)

項 目	評価 項目数	ウエイト を考慮 した 項目数	小項目評価				
			評価 5	評価 4	評価 3	評価 2	評価 1
1 医療サービス	5	13		4	9		
2 医療の質の向上	4	8		4	4		
3 患者サービス	4	6		1	5		
4 法令遵守と情報公開	1	1			1		
合 計	14	28		9	19		

評価判断理由

①特筆すべき小項目評価

1-(2) 地域医療への貢献と医療連携の推進 イ 福岡市民病院

地域医療支援病院として、地域医療機関との連携強化に努めたことにより、逆紹介率が、目標値及び22年度実績値を大きく上回るとともに、オープンカンファレンスへの参加者数などが目標値を大きく上回る成果をあげていることから、「評価4」とした。

1-(3) 災害時等の対応

災害発生時に適切な対応が行えるよう体制等の整備に万全を期すとともに、マニュアルの整備や各種防災訓練を積極的に実施した。また、東日本大震災に当たっては医療チーム等の派遣を迅速に行ったことから、「評価4」とした。

2-(1) 診療体制の強化・充実 イ 福岡市民病院

外来部門のセンター化による専門性の高いチーム医療の実践や、病棟看護助手など医療スタッフの増員、認定看護師等の育成など年度計画に従って目標を達成するとともに、着実に成果を上げていることから、「評価4」とした。

2-(2) 病院スタッフの確保と教育・研修

人材確保が困難な中において、年度計画に従って概ね目標が達成されるとともに、短時間勤務の雇用制度創設や2交代制勤務の導入といった働きやすい環境づくりに努めるなど、教育・研修体制の充実が図られることから、「評価4」とした。

3-(2) ボランティアとの共働 ア こども病院・感染症センター

積極的にボランティアの受入れを行い、クリスマス・イルミネーションの実施や職員とボランティアとの共同作業による新たな事業にも取り組んだことから、「評価4」とした。

②その他考慮すべき事項

特になし。

評価にあたっての意見、指摘等

- ・肝臓がんや脳卒中、脊椎といった分野の治療実績が市内トップクラスとなっており、高度専門医療への取組みが高く評価される。
- ・医療費のクレジットカード支払について検討・準備に取り組み、24年度から導入したことは評価できる。

(2) 小項目評価 別紙のとおり

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置

評価結果 A (計画どおり進んでいる)

評価結果

看護体制の充実や手術件数の増加等による大幅な増収や、徹底した費用削減を図ったことにより、目標を上回る成果を上げているほか、ほとんどの項目で年度計画を順調に実施している。

評価結果	S	A	B	C	D
	特筆すべき進捗状況にある	計画どおり進んでいる	おおむね計画どおり進んでいる	やや遅れている	重大な改善すべき事項がある

※ 評価A=小項目において全ての項目の評価が3~5

小項目評価の集計結果(評価した項目数)

項 目	評価項目数	ウェイトを考慮した項目数	小項目評価				
			評価5	評価4	評価3	評価2	評価1
1 運営組織	1	2			2		
2 収支改善	3	9		9			
3 人事・給与	1	2			2		
合 計	5	13		9	4		

評価判断理由

①特筆すべき小項目評価

2-(1) 増収

看護体制の充実や新規入院患者数、救急搬送件数、手術件数の増加等及び入院診療単価の上昇など、大幅な増収を達成することができたことから、「評価4」とした。

2-(2) 費用削減

職員の増員や高度医療の提供による診療材料費の増などによる費用増加の要素はあるものの、多様な契約手法の導入などによる徹底した費用削減が図られたことから、「評価4」とした。

②その他考慮すべき事項

特になし。

評価にあたっての意見、指摘等

- ・今後の病院経営にあたっては効率的なベッド・コントロールが必要であり、権限を持たせた専属のポスト設置を検討すべきである。
- ・給与費対医業収益比率が改善しており、業務運営の効率化への取組みが大きく評価される。

(2) 小項目評価 別紙のとおり

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

評価結果 A (計画どおり進んでいる)

評価結果

経営管理の徹底による効率的・効果的な経営を行うことにより、両病院及び法人全体としても大幅な収支改善となっており、年度計画を順調に実施している。

	S	A	B	C	D
評価結果	特筆すべき進捗状況にある	計画どおり進んでいる	おおむね計画どおり進んでいる	やや遅れている	重大な改善すべき事項がある

※ 評価A=小項目において全ての項目の評価が3~5

小項目評価の集計結果(評価した項目数)

項 目	評価項目数	ウエイトを考慮した項目数	小項目評価				
			評価5	評価4	評価3	評価2	評価1
1 経営基盤の確立	1	2		2			
合 計	1	2		2			

評価判断理由

①特筆すべき小項目評価

経営基盤の確立

法人本部における「経営会議」において、月ごとの経営状況を検証するとともに、各病院においても院内幹部による運営委員会等において経営管理を徹底することにより、大幅な収支改善を達成したことから、「評価4」とする。

②その他考慮すべき事項

特になし。

評価にあたっての意見、指摘等

・特になし。

(2) 小項目評価 別紙のとおり

第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置

評価結果 A (計画どおり進んでいる)

評価結果

新病院に向けた取組みについては、開院に向けた準備を着実に進めるとともに、福岡市民病院については、医業収支比率を黒字化するなど、年度計画を順調に実施している。

	S	A	B	C	D
評価結果	特筆すべき進捗状況にある	計画どおり進んでいる	おおむね計画どおり進んでいる	やや遅れている	重大な改善すべき事項がある

※ 評価A=小項目において全ての項目の評価が3~5

小項目評価の集計結果(評価した項目数)

項 目	評価項目数	ウェイトを考慮した項目数	小項目評価				
			評価5	評価4	評価3	評価2	評価1
1 新病院に向けた取組み	1	2			2		
2 福岡市民病院の経営改善の推進	1	2		2			
合 計	2	4		2	2		

評価判断理由

①特筆すべき小項目評価
 2 福岡市民病院の経営改善の推進
 高度医療の提供による増収を図るとともに、徹底した費用削減に努めた結果、開院後初となる医業収支比率の黒字化を達成するなど、経営改善の取組みが着実に進んでいることから、「評価4」とした。

②その他考慮すべき事項
 特になし。

評価にあたっての意見、指摘等

・特になし。

(2) 小項目評価 別紙のとおり